

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) ダイオーペーパーテクノ株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒708-0841 岡山県津山市川崎200番地1
----	--------------------------------	----	--

本票作成	部署名：製造部
------	---------

主たる業種	分類コード	14	業種名：パルプ・紙・紙加工品製造業
-------	-------	----	-------------------

事業の概要	段ボール原紙・衛生用紙(ティッシュ・トイレットペーパー)製造業、生産数量100,935t/年、従業員数157名、社用車2台、トラック3台、フォークリフト17台、ホイローダー2台、ショベルローダー1台
-------	---

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	ダイオーペーパーテクノ株式会社 本社工場	岡山県津山市川崎200番地1

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(令和元年度)	(令和5年度)年度排出量	目標年度(令和6年度)
	35,830 t CO ₂	21,877 t CO ₂	34,340 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和5年度)年度排出量
	①	ダイオーペーパーテクノ株式会社 本社工場	21,877 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	令和2年度	～	令和6年度	(5箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(5年度)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	34.2 %	3.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量(千t)	原単位当たり排出量		
		基準年度	(5年度)年度	目標年度
		330 t CO ₂ /(千t)	217 t CO ₂ /(千t)	320 t CO ₂ /(千t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和5年度)	達成率等
	板紙製造業	4,944 MJ/t 以下	5056 MJ/t	97.8%

【削減状況の自己評価】

原単位(温室効果ガス排出量/生産数量)で算出し、令和元年度対比3.0%削減を目標にしています。買電電力事業者を令和2年度～中国電力からF-Powerに、令和4年度～F-Powerから関西電力に変更したことにより、基準年度から電気使用におけるCO₂排出量が大幅に削減となっています。令和5年度原単位当たり排出量は前年度(180tCO₂/千t)から悪化となりましたが、主には電気事業者の排出係数悪化(▲32tCO₂/千t)によるものとなっています。

【推進体制】

代表取締役社長を責任者とした管理体制のもと、ISO14001などを通じ、省エネルギーを推進しています。設備投資・操業改善によりエネルギー使用量削減を進め、省エネルギーに関する討議も実施し、電力・蒸気・エア低減(製造品種による製造ラインの機器停止、エア使用箇所の見直し、漏れ箇所の補修改善、蒸気配管の保温など)を継続しています。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
ダブイパパーテック株式会社 (旧大成製紙株式会社)	<p>(令和5年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> LED照明設備導入による電力量低減 製造ライン見直しによる付帯設備停止、電力量低減 工場内省エネルギーパトロール実施による設備改修 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> LED照明設備導入による電力量削減 エアコン更新 バイオマス炉誘引・押込通風機インバータ化による省エネ 排水処理用ルーツポンプ更新 (CO2削減量 180tCO2/年) 製造ライン見直しによる付帯設備停止、電力量低減 工場内省エネルギーパトロール実施による設備改修 電動機インバータ化による電力量低減 保全・操業トラブルの削減

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

旧大成製紙(株)、旧ハリマパパーテック(株)の2社は2022年10月1日をもちまして合併し、新会社「ダブイパパーテック株式会社」となりました。
尚、旧大成製紙(株)はダブイパパーテック(株) 本社・津山工場、旧ハリマパパーテック(株)はダブイパパーテック(株) 加古川工場(所在地:兵庫県加古川市)となります。